日本共産党
静岡市議会議員団
ニュース
2013—No.6

日本共産党静岡市議会議員団
議員控室　TEL 054-254-2111
(内)4541
FAX 054-272-4695
アドレス　http://www.jcpss.jp/
メール　yksf5@jcpss.jp

11月定例市議会

国保料引き下げ求める請願と連携し党市議団が条例改正提案

11月21日から12月13日の日程で11月市議会が開かれます。日本共産党市議団は、議員提案権を行使して国保料金引き下げの条例改正案を提案するとともに、5人全員が市政課題について総括質問する予定です。

◇◆◇◆

市長提案の補正予算案では南アルプスユネスコエコパーク登録推進のために3000万円、地震津波対策に13億円の基金創設、などが計上されています。

その他、西ケ谷資源循環体験プラザの設置条例の制定や、日本平山頂公園用地のために茶畑18000㎡を2億2000万円で購入する議案などです。

党市議団5人は下記のようなテーマで質問するとともに、国政課題について意見書案を提案する予定です。

◇◆◇◆

高額な国保料が市民の暮らしを脅かし、受診も控えざるを得ない状況が続いていますが、市は国保基金に41億円も積み立てました。

党議員団は、政令市で2番目に高額な保険料を1人1万円引き下げる国保条例改正案を提出します。これは、積み立てた基金41億円の半分の額で実現します。党議員団は、市民団体から提出された請願署名を背景に引き下げに全力をあげます。

11月定例会会議日程

会期　11/21～12/13(23日間)　会場　静岡庁舎本館

○本会議（午前10時より）
- 11/21(木)
- 11/29(金)　総括質疑
- 12/2(月)　総括質疑
- 12/3(火)　総括質疑

○本会議（最終）
- 12/13(金)

12/9(月)午前10時より
- 〈上下水道教育委員会〉
- 〈総務委員会〉
- 〈生活文化環境委員会〉

12/10(火)午前10時より
- 〈厚生委員会〉
- 〈経済消防委員会〉
- 〈都市建設委員会〉

11月定例会での本会議質問

内田 りゅうすけ議員
11月29日（金）午後2時30分頃
・市立病院経営形態変更について

山本 明久議員
12月2日（月）午後3時頃
・いじめ防止対策
・全国学力テストについて

寺尾 昭議員
12月2日（月）午後3時30分頃
・県の第四次被害想定に基づく地震防災対策について
・土石流対策について

鈴木せつ子議員
12月3日（火）午前10時20分頃
・生活保護について
・国民健康保険について

西谷博子議員
12月3日（火）午前10時50分頃
・ごみ減量について
・介護保険について

家庭ごみ減量、放射能対策で視察

市議団は11月初旬、ごみ問題で神奈川県相模原市を、原発災害復興の現状について、福島県いわき市と二本松市を視察しました。

相模原市は71万人の人口や中山間地を擁する立地状況など静岡市とよく似ています。ごみ減量については徹底した分別と資源化に懸命に努力していました。市民への協力要請も積極的で、減量推進員600人、協力員9000人が集積所などで直接指導にあたっているとのことでした。ゆるキャラ・シゲンジャーによる子どもたちへの教育も熱心でした。

津波により流された富岡駅で

福島では、いわき漁協の組合長と懇談しました。試験操業を繰り返し、1日も早い本格操業を目指している、若い漁業者に希望を失わせないとの決意に胸を打たれました。

原発問題連絡センターの伊東さんの案内で福島第一原発から8キロの富岡町を訪れました。持参した線量計が5マイクロシーベルトを示しました。ここは帰宅困難地域に指定されており、住民は避難したままで一人もいません。津波の痕跡は3・11のまま、時が止まった様相でした。

二本松市と福島原発は、静岡市と浜岡原発と等距離にありますが、全市が放射能に汚染され、その除染作業が取り組まれていました。全市を1キロのメッシュに分け、きめ細かな汚染調査に基づく除染作業を進めていました。

市議団は今回の調査活動の結果を今後の市政に反映させていきます。

（今後詳しい調査報告書を作成し、配布する予定です。）

放射能除染作業で出た汚染土の仮置き場